

幸辰

平成19年(2007年)3月19日(月曜日)

©河北新報社 2007 (日刊)



仙台市内の小学生らで、女発明クラブの製作発表
つくる仙台市青葉少年少女会が十七日、青葉区の斎

ロボット操作楽しい

少年少女発明クが発表会

仙台・青葉

藤報恩会館で開かれ、メンバーの四一六年生十九人が、自動車型ロボット「梵天丸(ぼんでんまる)」を使ったパフォーマンスを発表した。

太白区の佐沢拓己くん(二〇)八木山小四年は「プログラミングは難しかったけど、ますます理科が好きになった」と話した。

ながらも、笑顔で発表を楽しんだ。本年度のクラブ活動の修了式も行われ、全員に修了証が手渡された。

梵天丸はプログラムを入力して自由に走らせられるロボット。四グループに分かれ、ペンをボールリングのピンに見立てて梵天丸で倒そうとしたり、四台にダンスのような動きをさせたりするアイデアが披露された。児童は思うように動かない梵天丸に悪戦苦闘し

梵天丸の動きを見守る子どもたち

河北新報

河北新報社

仙台市青葉区五橋1-2-28
郵便番号 980-8600

「東」は、未来



電話(022)211

読者相談室 1447

報道部1127 販売部1304

スポーツ部1130 広告外務部1318

夕刊編集室1146 広告内務部1312

生活文化部1132 事業部1332

総合案内(022)211-1111

ご購入申し込みは

0120-09-3746